

がん患者さん・ご家族のための

“お金と仕事”の 相談会

相談無料

がんと診断されたり、治療を継続していくなかで、
たとえば

- 生命保険・住宅ローン・年金・税金のことをどうしたらいいだろうか…
- 治療費の支払いもあるので、これからの家計のことをどうしたらいいだろうか…
- 病気や治療のことを職場にどのように伝えたらいいだろうか…
- いつ、どのようにして職場に復帰したらいいだろうか…
- 治療を受けながら、仕事を続けるためにはどうしたらいいだろうか…

などといった、お金や仕事のことへの不安や悩みが生じることもあります。

そのようなときに、ひとりで悩まずに専門家と一緒に考えてみませんか？

開催日 月1回(第1木曜日) ※5月と11月は第2木曜日 **事前予約制**(事前にご予約ください)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
7日 (木)	12日 (木)	2日 (木)	7日 (木)	4日 (木)	1日 (木)	6日 (木)	10日 (木)	1日 (木)	5日 (木)	2日 (木)	2日 (木)

相談時間は①13:00～、②14:00～、③15:00～(各ひとり50分)の3枠になります。

相談員 社会保険労務士 金子 信 氏 他
ファイナンシャルプランナー 黒田 ちはる 氏

場 所 中央棟1階 がん相談支援センター(面談室を準備いたします)

予約方法 がん相談支援センター窓口か電話にてご予約ください。
(その際にご相談内容などを簡単に伺わせていただきます)

新型コロナウイルスの感染状況によっては、相談会を急遽中止する場合があります

当院かかりつけの患者さん・ご家族以外の方も相談できます。

相談会以外でも、がん相談支援センターでお金や仕事の相談に応じています。

相談会では、仕事先のご紹介はしておりません。

<相談申込み・問い合わせ先>



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 **がん相談支援センター**

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 Tel 03-3202-7181(代表) 内線2081

相談会では、このような相談があります

たとえば①

これから手術など治療が始まります。治療は長く続き、高額となりそうです。小さい子どももいて、家計が成り立つのか不安です。



相談をしてみたら…

治療費や生活をカバーする公的制度(高額療養費や傷病手当金など)を知り、治療にかかる金額が想像していたよりも高くなかったこと、会社を休んでいるときの所得が保障される給付があることを知りました。

また、相談を通じて現在かかっている家計費を見直しました。加入している生命保険・医療保険の保障を再確認し、必要な保障のみ残すことや、必要のない月々の費用を調整することで、治療費や子どもの教育費にまわすことができそうです。何とか生活のやりくりができそうでほっとしています。

たとえば②

治療で休職中です。復職が予定されていますが、これまでと同様に働くことに自信が持てず、退職も考えています。会社には傷病による短時間勤務制度はありません。



相談をしてみたら…

働き続ける・退職する、それぞれのメリット・デメリットを一緒に考えてもらい、整理ができました。治療がずっと続くこと、住宅ローンが残っていることなどを考えると、再就職を目指すことは相当ハードルが高いことがわかりました。そのため、自分で会社に交渉し、短時間勤務することの合意をとることができました。現在はラッシュを避けて通勤して仕事を続けています。

また、共働きで収入合算をして住宅ローンを組んでいましたが、休職や短時間勤務により返済が難しいため、住宅ローンの支払い方法の変更も視野に入れていくことになりました。

他にも

退職に関するご相談(年金や退職後の健康保険・雇用保険など)・障害年金(傷病で生活や仕事に制限が出たときに受けられる年金)・会社の制度の活用、仕事や家計(各種保険・ローン、教育費、遺産相続等)に関する相談などもできます。

相談会のあと、必要に応じて、がん相談支援センターで継続的に支援させていただいています。